

2022年度 日本女子大学における動物実験等の情報

1. 飼養動物種および飼養数(2022年度1年間の飼養数)

動物種	飼養数	合計
マウス	家政 312	312 匹
ラット	家政 112、人社 4	120 匹

2. 施設の情報

	動物実験施設	実験室
施設数(2022.4.1 現在)	2 件	10 件
申請件数	0 件	0 件
承認件数	0 件	0 件
取り下げ	0 件	0 件
廃止件数	0 件	0 件
施設数(2023.3.31 現在)	2 件	10 件

〈飼養保管施設名〉

日本女子大学動物実験施設(2020.3.30 より変更)

環境生物物性複合解析室(動物環境制御用チャンバー)

3. 動物実験計画の承認件数

動物実験計画書	3
教育実験計画書	1
合計	4

4. 教育訓練の実績

開催日	4/8	5/14	5/25	7/14	8/12	11/10	合計
受講者数	31	19	1	1	8	7	67
内 容	1) 関連法令、指針及び日本女子大学動物実験規程 2) 動物実験施設利用の一般動物実験手続きフロー 3) 日本女子大学動物実験施設飼養・保管マニュアル 4) 動物実験施設等における人獣共通感染症への対策(安全管理について) 5) マウス・ラット微生物モニタリングについて 6) 動物実験施設における災害対策マニュアル 7) 動物実験施設における新型コロナウイルス感染症発生時の対応計画						

5. 動物実験委員会の構成

役割※	部局名	専門分野
②	家政学部食物学科	実験動物学、分子遺伝学
③	家政学部被服学科	人間工学、感性工学、被服科学
③	文学部史学科	日本史
①	理学部化学生命科学科	発生生物学、神経科学
①	人間社会学部心理学科	実験心理学、認知科学
③	人間社会学部心理学科	実験心理学、認知科学
①②	外部委員(東京医科歯科大学)	実験動物学 生殖生物学

※研究機関等における動物実験等の実施に関する基本指針に示された役割

- ①動物実験等に関して優れた見識を有する者
- ②実験動物に関して優れた見識を有する者
- ③その他学識経験を有する者

以上